



調査報告書

WiFi速度満足度調査

調査実施：株式会社ALL CONNECT / オールコネクトマガジン編集部

発行日：2026年4月16日

調査概要

調査目的	WiFi利用者の通信速度への意識・満足度・後悔経験・乗り換え時に重視する条件を把握する。
調査方法	インターネット調査（クラウドワークスによるWEBアンケート）
調査時期	2026年4月
調査対象	自宅や外出先でWiFi（ポケット型WiFi・ホームルーター・光回線）を利用している男女
有効回答数	500件
調査実施機関	株式会社ALL CONNECT / オールコネクトマガジン編集部

調査結果サマリー

- ・ WiFi選びで通信速度を「重視する」回答が **93.6%** に達する一方、速度重視で選んで後悔した経験は **54.4%**。期待と現実のギャップが顕著。
- ・ 速度を遅いと感じる場面の上位は「動画視聴」24.2%・「夜間（20～23時）」22.5%・「複数端末同時利用」17.5%。ピーク時のボトルネックが最大の不満源。
- ・ 乗り換え時の最重視条件は「夜間・ピーク時の安定性」**44.8%**。下り速度の速さ（22.0%）や5G対応（13.0%）を大きく上回り、ユーザーの関心は最大速度から安定性へシフト。
- ・ 絶対に譲れない条件でも「夜間でも安定して速い」が33.4%で1位。24時間使えることより「使いたい時間帯に使えること」が重要視されている。
- ・ 自分のWiFi速度を把握できていない層が **22.0%**。約5人に1人が体感と実測の乖離に気づけない状態で契約を続けている。

調査結果詳細

Q1. WiFi利用状況（単一回答／n=500）

選択肢	回答数	割合
はい	482人	96.4%
いいえ	13人	2.6%
検討中	5人	1.0%

回答者の96.4%がWiFiを利用しており、生活インフラとして定着している。

Q2. 利用中のWiFi通信速度の把握状況（単一回答／n=500）

選択肢	回答数	割合
51～100Mbps	120人	24.0%
不明	110人	22.0%
11～50Mbps	94人	18.8%
101～200Mbps	83人	16.6%
201Mbps以上	53人	10.6%
1～10Mbps	36人	7.2%
1Mbps未満	4人	0.8%

最多は「51～100Mbps」24.0%。一方で「不明」も22.0%と約5人に1人が自分の速度を把握していない。

Q3. WiFi選びで通信速度を重視する度合い（単一回答/n=500）

選択肢	回答数	割合
そこそこ重視	324人	64.8%
非常に重視	144人	28.8%
どちらでもない	22人	4.4%
あまり重視しない	9人	1.8%
重視しない	1人	0.2%

「重視する（非常に+そこそこ）」が93.6%に達し、速度への関心は極めて高い。

Q4. 速度が遅いと感じる場面（複数回答/base_n=500）

選択肢	回答数	割合
動画視聴（YouTube・Netflix）	121人	24.2%
夜間（20～23時）	113人	22.5%
複数端末同時利用	88人	17.5%
オンラインゲーム	65人	12.9%
特に感じない	48人	9.5%
テレワーク・Web会議中	39人	7.7%
外出先	28人	5.6%

動画視聴・夜間ピーク・複数端末同時利用の3つがボトルネックとして浮上。

Q5. 通信速度・安定性への満足度（単一回答/n=500）

選択肢	回答数	割合
やや満足	233人	46.6%
どちらでもない	102人	20.4%
やや不満	101人	20.2%
非常に満足	51人	10.2%
非常に不満	13人	2.6%

「満足」計56.8%に対し「不満」計22.8%。肯定層は過半数だが改善余地も大きい。

Q6. 外出先でのWiFi速度への不満（単一回答/n=500）

選択肢	回答数	割合
時々感じる	231人	46.2%
外出先で使わない	99人	19.8%
よく感じる	83人	16.6%
あまり感じない	74人	14.8%
全く感じない	13人	2.6%

外出先利用者のうち「よく+時々感じる」が62.8%。自宅以上に不満が残る領域。

Q7. 速度重視で選んで後悔した経験（単一回答/n=500）

選択肢	回答数	割合
ある	272人	54.4%
ない	228人	45.6%

速度重視で選んだのに後悔した経験が過半数。期待と実体験のギャップが顕著。

Q8. 速度に関する後悔・失敗の内容（複数回答／base_n=500）

選択肢	回答数	割合
失敗していないのでわからない	140人	28.0%
時間帯で速度差が激しかった	94人	18.8%
夜間だけ遅くなった	67人	13.4%
公式最大速度より大幅に遅かった	57人	11.4%
外出先で遅かった	52人	10.3%
繋がらないことが多かった	45人	8.9%
使い始めは速かったが段々遅くなった	43人	8.5%
その他	4人	0.7%

「時間帯で速度差」「夜間だけ遅い」が合計32.2%。ピーク時の安定性不足が後悔の主因。

Q10. 速いWiFiへの乗り換え時に最も重視する条件（複数回答／base_n=500）

選択肢	回答数	割合
夜間・ピーク時の安定性	224人	44.8%
下り速度の速さ	110人	22.0%
外出先でも使える／5G対応	65人	13.0%
縛りなし	46人	9.2%
キャッシュバック額	30人	6.0%
端末無料	20人	4.0%
WiFi7対応	5人	1.0%

「夜間・ピーク時の安定性」44.8%が圧倒的1位。最大速度ではなく安定性が選定の軸。

Q11. WiFiの速度で絶対に譲れない条件（複数回答/base_n=500）

選択肢	回答数	割合
夜間でも安定して速い	167人	33.4%
自宅内での最大速度が速い	120人	24.0%
速度制限がない	98人	19.6%
外出先でも速い	69人	13.8%
遅延（Ping）が低い	38人	7.6%
5G・WiFi7対応	5人	1.0%
その他	3人	0.6%

譲れない条件でも「夜間でも安定して速い」33.4%が1位。ユーザーのニーズは一貫して安定性。

調査方法の詳細

調査ツール・実施方法

クラウドワークスを通じたインターネットアンケート形式で実施。WiFi（ポケット型WiFi・ホームルーター・光回線のいずれか）を自宅または外出先で利用している男女を対象に、選択式設問を中心に構成した。

スクリーニング条件

現在WiFiを利用している、または検討中である成人男女。通信速度に関する意識・体験を測定する目的上、WiFi非利用者は除外した。

除外条件

回答時間が極端に短い回答、自由回答欄の整合性が取れない回答、同一端末からの重複回答はトラップ設問により除外。最終的な有効回答数は500件。

回答者属性

属性	区分	割合
合計回答数	全体	500名（100%）
WiFi利用有無	利用中	96.4%
WiFi利用有無	非利用・検討中	3.6%

データの利用条件・引用ガイドライン

出典表記

本データを引用・転載する際は、以下の出典を明記してください。

出典記載例（個別調査を引用する場合）

出典：オールコネクトマガジン「WiFi速度満足度調査」（<https://all-connect.co.jp/magazine/wifi-speed-survey/>）

各カードの「記事を読む」リンク先が出典URLです。データライブラリ全体を参照する場合は <https://all-connect.co.jp/magazine/data/> をご利用ください。

利用可能な範囲

- ・ 記事・レポート・プレゼン・SNS等での引用・転載（出典明記のうえ事前連絡不要）
- ・ グラフ作成・独自分析・再集計などの二次利用（出典明記のうえ可）
- ・ 商用目的での利用（出典明記のうえ可）

禁止事項

- ・ 元データの改ざん・調査結果を誤認させる文脈での使用
- ・ CSVやPDFファイルの再ホスティング・再配布

お問い合わせ

データの詳細・調査に関するご質問は [お問い合わせフォーム](#) よりご連絡ください。